



く・る・み・通信

Vol. 38 2017. 12. 16

発行責任者 安里みね子
多摩区登戸 3031 TEL:934-3633 FAX:934-3628
ホームページ <http://wco-kurumi.sakura.ne.jp>

◇◆江戸情緒を求めて～秋のバスハイク～◆◇

くるみ独自のイベント「秋のバスハイク」も今年で10回目となりました。9月11日（月）天候にも恵まれ江戸東京博物館へ行きました。通常月曜日休館ですが、隣接の両国国技館が秋場所開催のため見学することができました。参加者は利用者さん12名、ヘルパー10名の22名でした。ご夫妻や母と子のペアで参加の方も「日頃2人だけの外出が困難ですが、送迎やヘルパーも一緒に安心です」と喜ばれていました。

くるみの黄色い旗を前後目印に、先ずスカイツリーをバックに集合写真をとりました。ボランティアガイドさんの案内で館内へ。原寸大の日本橋を渡り江戸ゾーンへ。江戸城と町割りの精巧な模型に目を見張り、江戸の商業、江戸の美、暮らし向きを学び、芝居小屋や千両箱、お駕籠に手を触れることができました。江戸から東京へ移行する中で、東京大空襲や戦後の高度成長期など、当時を思い出された方も多かったと思います。

昼食は国技館を見下ろす7階の江戸風情のある和食処「桜茶寮」でした。お造り、季節の煮物、鱈の西京漬けなど量、味付けもほど良く、盛り付けも美しい小鉢が並ぶ「大江戸弁当」を堪能しました。

食後はお楽しみのお土産コーナーへ。各自思い思いの品を両手一杯にしてお買物をしました。浴衣姿のお相撲さんも見かけました。帰りの車中はガイドさんの名調子に、首を左、右に、都内の景色を楽しみながら、順調に少し早めの帰着となりました。江戸の歴史や文化に触れなつかしくも楽しい一日でした。



くるみバスハイク特集（写真編）



江戸東京博物館入口で



実物大の日本橋をバックに



熱心に見学



和食処「桜茶寮」



学習会「利用者さんのお話を聞く」

—視覚障害者の生活と要望—

去る11月5日、くるみ利用者のNさんをお迎えして、お話をさせていただきました。Nさんは生まれつき、弱視（左の視力0、右0.01）で小、中、高校を浜松盲学校で過ごし、その後マッサージ師の資格を取得して就職しましたが、間もなく右目も失明しました。結婚と同時に川崎に移り住みました。（ご主人も視覚障害者です。）

日常生活はホームヘルパーや外出介助ヘルパーの助けを得て、また調理などは、中学生くらいからしていたので、あまり苦勞もせずこなしています。この学習会の場で会員の一人が目隠しをして、視覚障害の体験学習をしながら、ヘルパーへの要望や助言をいただきました。白杖の使用の必要性、同行の場合の声かけ、立ち位置、周囲の状況（段差、部屋の中のような、椅子の形状など）の的確な説明等々、介助のKさん（くるみヘルパー）との名コンビでとても上手に話してくださり、和やかな雰囲気のうちにも、大変参考になりました。

現在は、音声付きの携帯電話やパソコン、さらには驚いたことに、色を判別して音声で教えてくれる器械もあり、Nさんはそれらも駆使して、まるで視覚障害者とは思えないほど前向きで、多摩ワークショップや、視覚障害者の団体役員など精力的に活動しています。お話の後では会員からの活発な質問も出て、有意義な学習会となりました。

❀ Nさんのエピソード ❀

今回、くるみにお話を依頼されて、前夜は心配で眠れなかったそうです。・・・
とてもそんな風には見えない落ち着いたお話ぶりでした。

月に1回介助のKさんとプールに行っているそうです。勿論Kさんも一緒にプールに入ります・・・。文字通りハダカのお付き合いですね。

◆くるみ冬休みのお知らせ

12月29日(木)～1月3日(火)まで事務所はお休みです。
事務所は閉めていますが電話は通じるようになっております。
緊急の場合は 934-3633 までご連絡ください。



♪今年度もくるみ地域交流会開催しました

第1回 7/15 (土)

例年来て下さるフラダンスグループの方々のフラダンスを見て、一緒に踊って、楽しいひと時でした！！

第2回 10/14 (土)

手品とビンゴで楽しみました。手品を身近で見て、種明かしもちょっぴり教えてもらえました。ビンゴも大盛り上がり！！

第3回 12/2 (土) ウェルフェス 2017 と共催
アコーディオンの演奏を楽しみました。高瀬美紀子さんが演奏、ご主人が曲と歌手の解説をして、皆で懐かしのメロディーを歌いました。イントロクイズでは歌は歌えるが題名が出ない！！「みかんの花咲く丘、ここに幸あり、富士の山、湖畔の宿、ああ人生に涙あり(水戸黄門の歌)」などなど盛り沢山でした。



◆新規くるみメンバー紹介&募集

木下真弓さんと酒井厚二さんが加入されました。よろしくお願ひします。くるみではワーカーズとして一緒に活動する仲間を募っております。お知り合いの方をご紹介下さい。



編集後記

冬は、手・足・腰・背中が体のほかの部分より冷たく感じます。筋肉を使うことによって熱を生み出します。暖かい日は外出し、散歩など運動をしましょう。

“健康を守る主治医は自分です” インフルエンザ注射はお済みですか？

どうぞこの冬も風邪などにお気を付けてお過ごし下さい！！

来年もよろしくお願ひ致します。

大森、古閑、高橋